

宮崎大学工学部改組に関するアンケート回答結果について
(宮崎県内の行政機関)

2018年12月実施

回答数：87

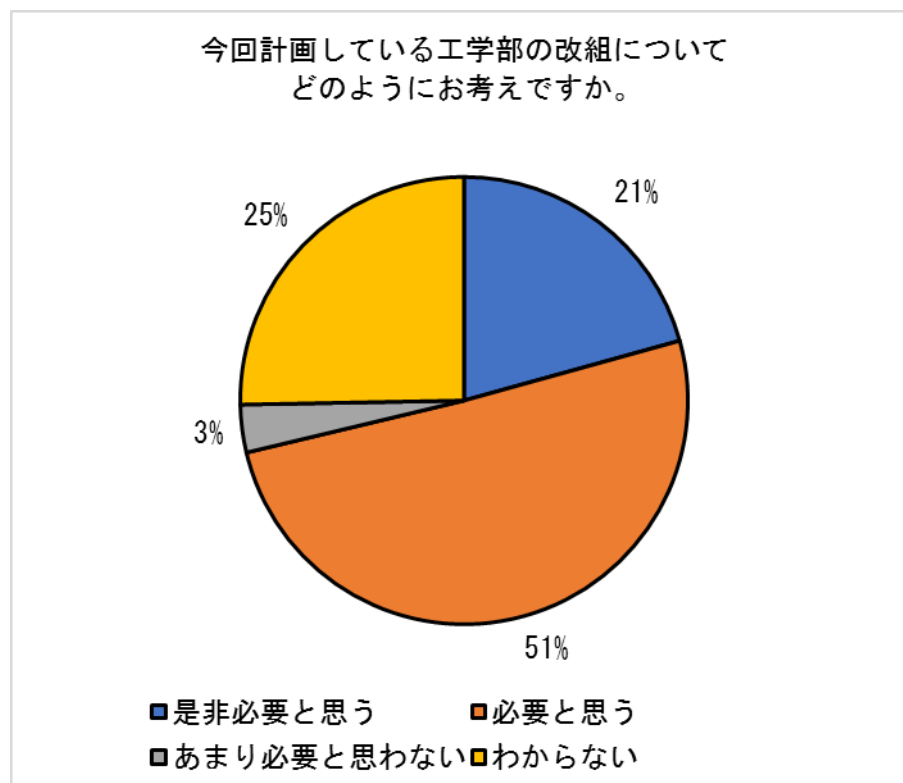
1. 改組の必要性（工学系教育改革に向けて）

本工学部には、ジェネラリストの養成や数理・データサイエンス分野の強化などが社会から求められています。

【質問項目】

今回計画している工学部の改組についてどのようにお考えですか。

①是非必要と思う ②必要と思う ③あまり必要と思わない ④わからない



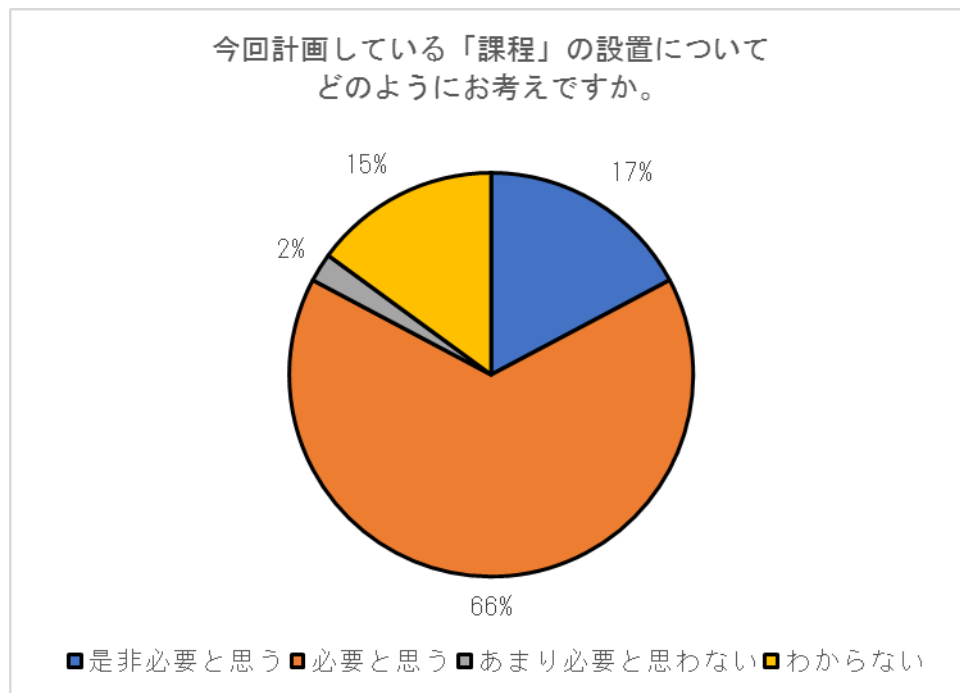
2. 「課程」の設置

ジェネラリストの養成のため、専門分野に加えて、複数の工学系分野を横断した教育研究の実施に向け、工学部内の組織をさらに柔軟に運営できる「課程」の設置を目指しています。

【質問項目】

今回計画している「課程」の設置についてどのようにお考えですか。

①是非必要と思う ②必要と思う ③あまり必要と思わない ④わからない



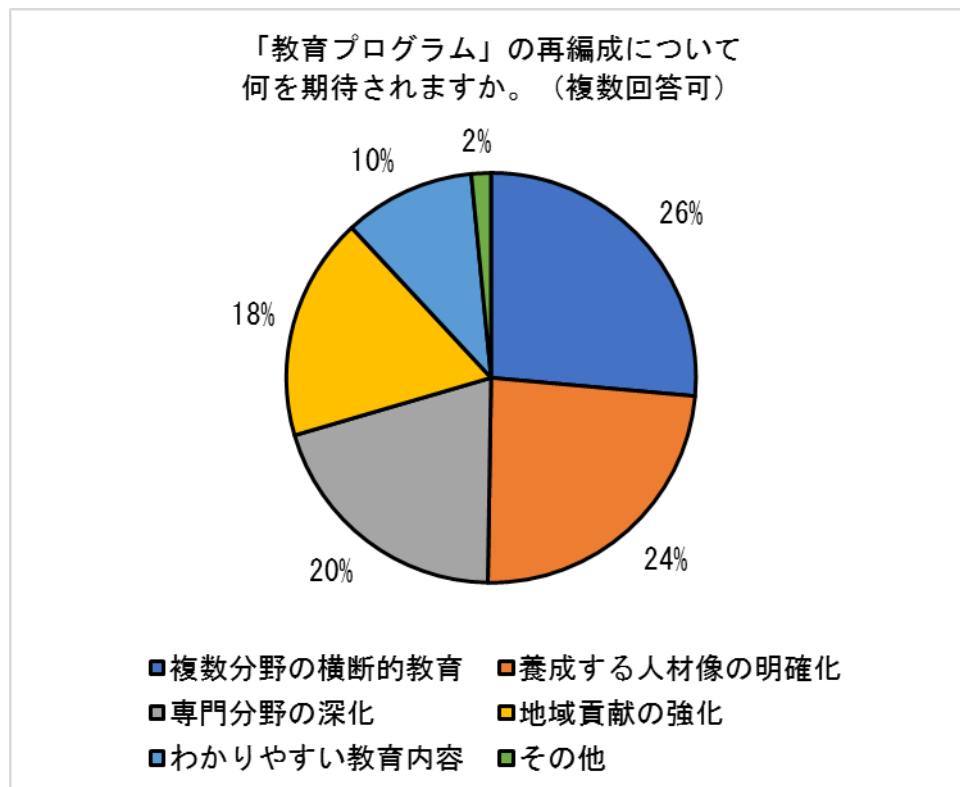
3. 「教育プログラム」の設置

工学系専門教育の組織を現在の「学科」から「教育プログラム」に再編成し、専門分野をコアとしつつ、異分野科目も履修できるようにします。

【質問項目】

「教育プログラム」の再編成について何を期待されますか。(複数回答可)

- ①わかりやすい教育内容 ②養成する人材像の明確化 ③地域貢献の強化
④複数分野の横断的教育 ⑤専門分野の深化 ⑥その他



4. 基礎科目の更なる強化

新しい工学基礎教育プログラムでは、基礎科目の更なる強化を目指しています。

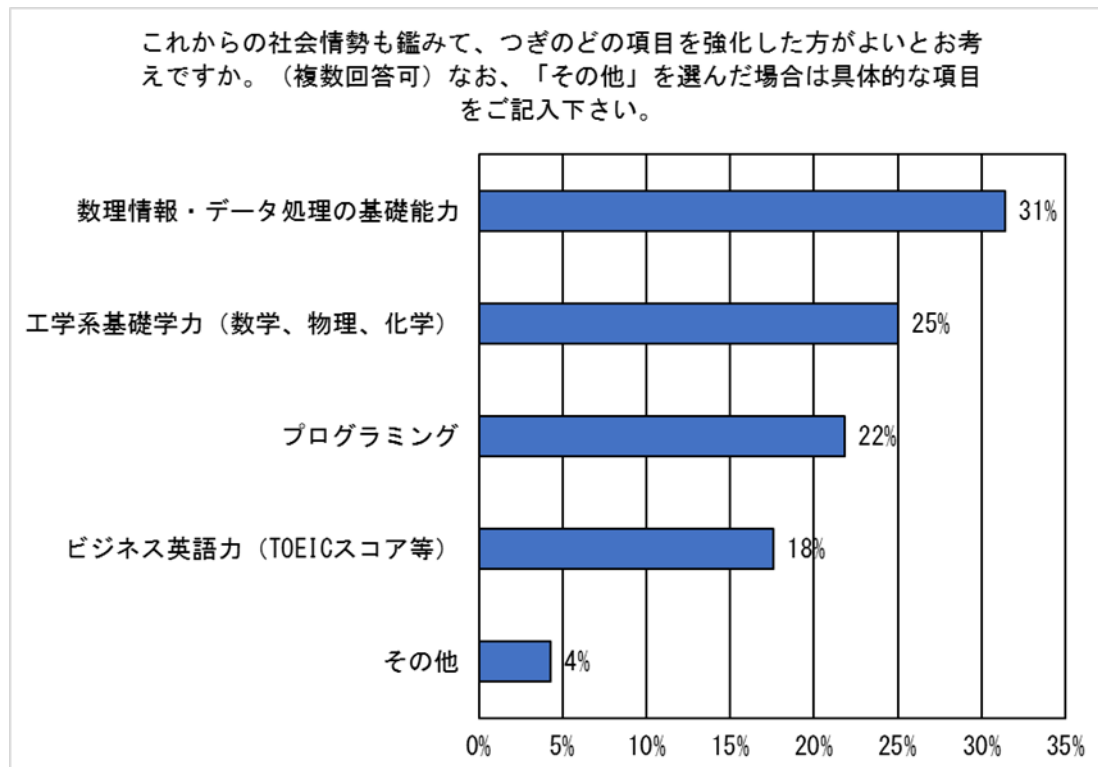
【質問項目】

これからの社会情勢も鑑みて、つぎのどの項目を強化した方がよいとお考えですか。

(複数回答可) なお、「その他」を選んだ場合は具体的な項目をご記入下さい。

- ①工学系基礎学力 (数学、物理、化学) ②数理情報・データ処理の基礎能力
③ビジネス英語力 (TOEIC スコア等) ④プログラミング

⑤その他 : _____



その他

起業プログラム、ベンチャーファイナンス関連などベンチャー起業論

民間企業との連携、社会人大学院の開設、起業文化や研究環境の充実、海外派遣や海外との連携、デザイン・アート分野

建築分野

デザイン (プレゼンテーション能力)

多文化理解、海外研修

挙げられた科目以外に、AI や IoT のエンジニアを養成するために必要な科目

コミュニケーション能力 (対人能力)

表現力 (コミュニケーション、文章)、プレゼン力

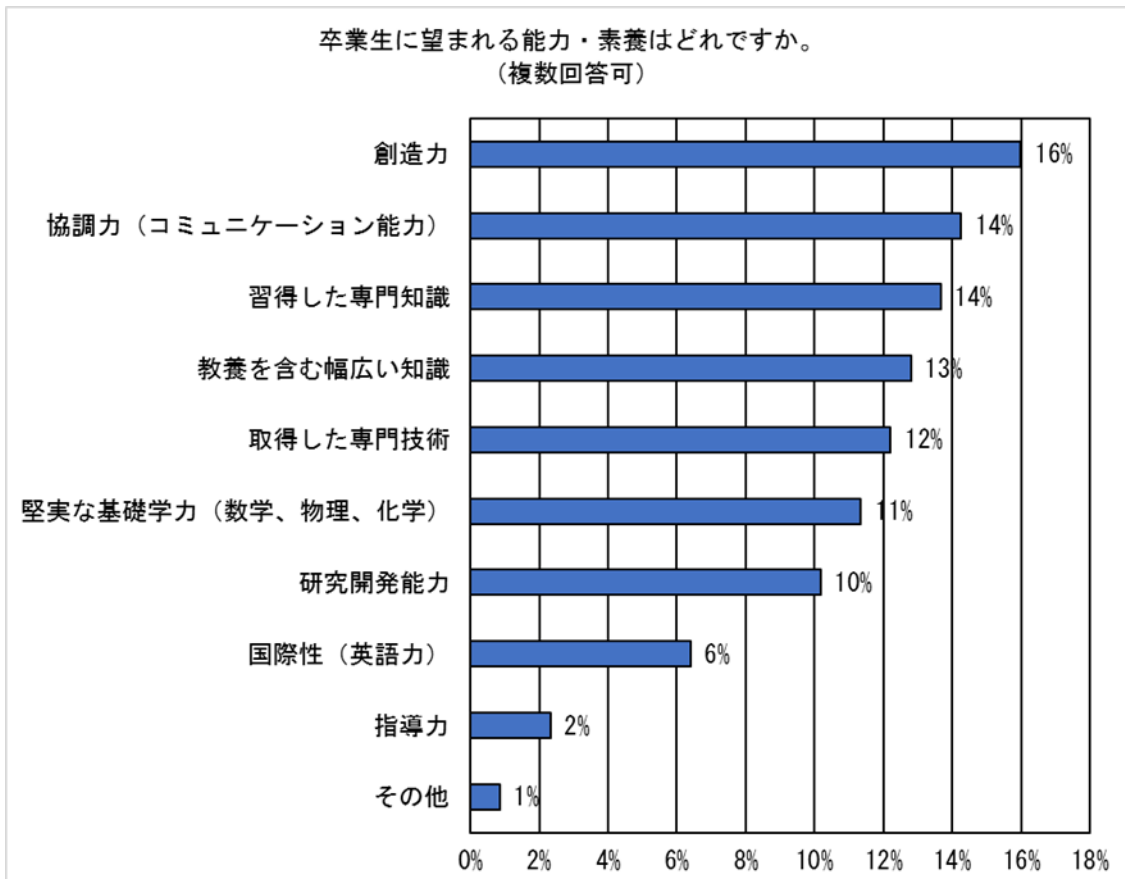
特に英語力は強化が必要と考える。(海外留学)

5. 卒業生に望まれる能力・素養

【質問項目】

卒業生に望まれる能力・素養はどれですか。（複数回答可）

- ①教養を含む幅広い知識 ②堅実な基礎学力（数学、物理、化学） ③習得した専門知識 ④取得した専門技術 ⑤研究開発能力 ⑥創造力 ⑦指導力 ⑧協調力（コミュニケーション能力） ⑨国際性（英語力） ⑩その他



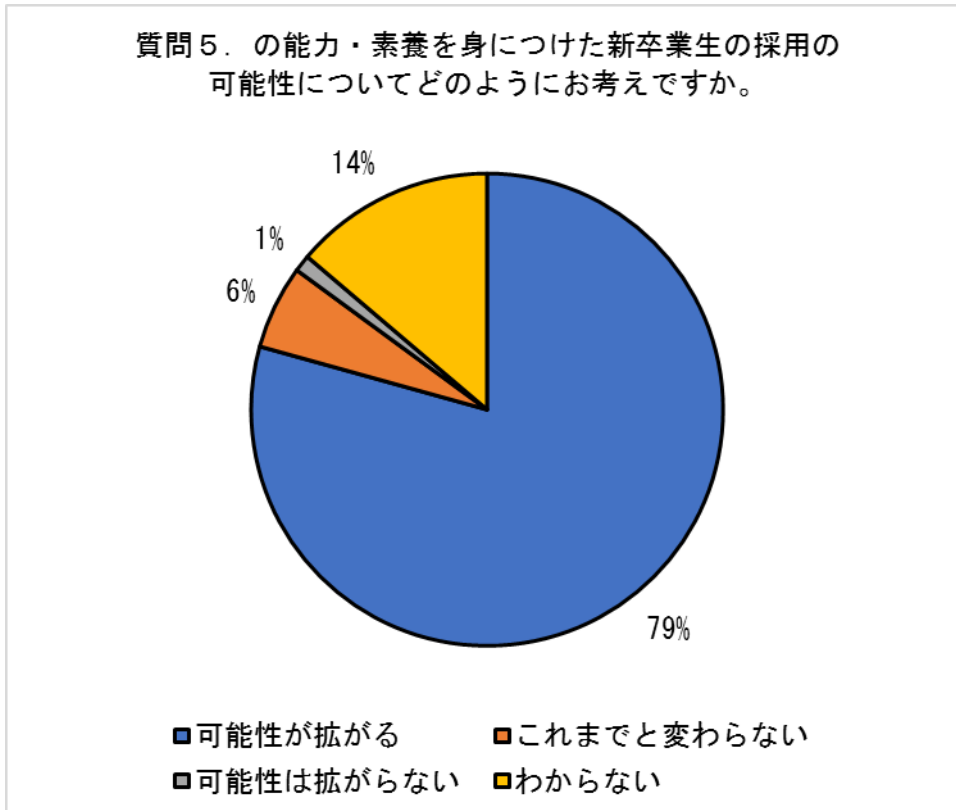
その他
(記述なし)

6. 卒業生の就職について

【質問項目】

質問5. の能力・素養を身につけた新卒業生の採用の可能性についてどのようにお考えですか。

①可能性が広がる ②これまでと変わらない ③可能性は広がらない ④わからない



7. 工学部に期待する専門分野

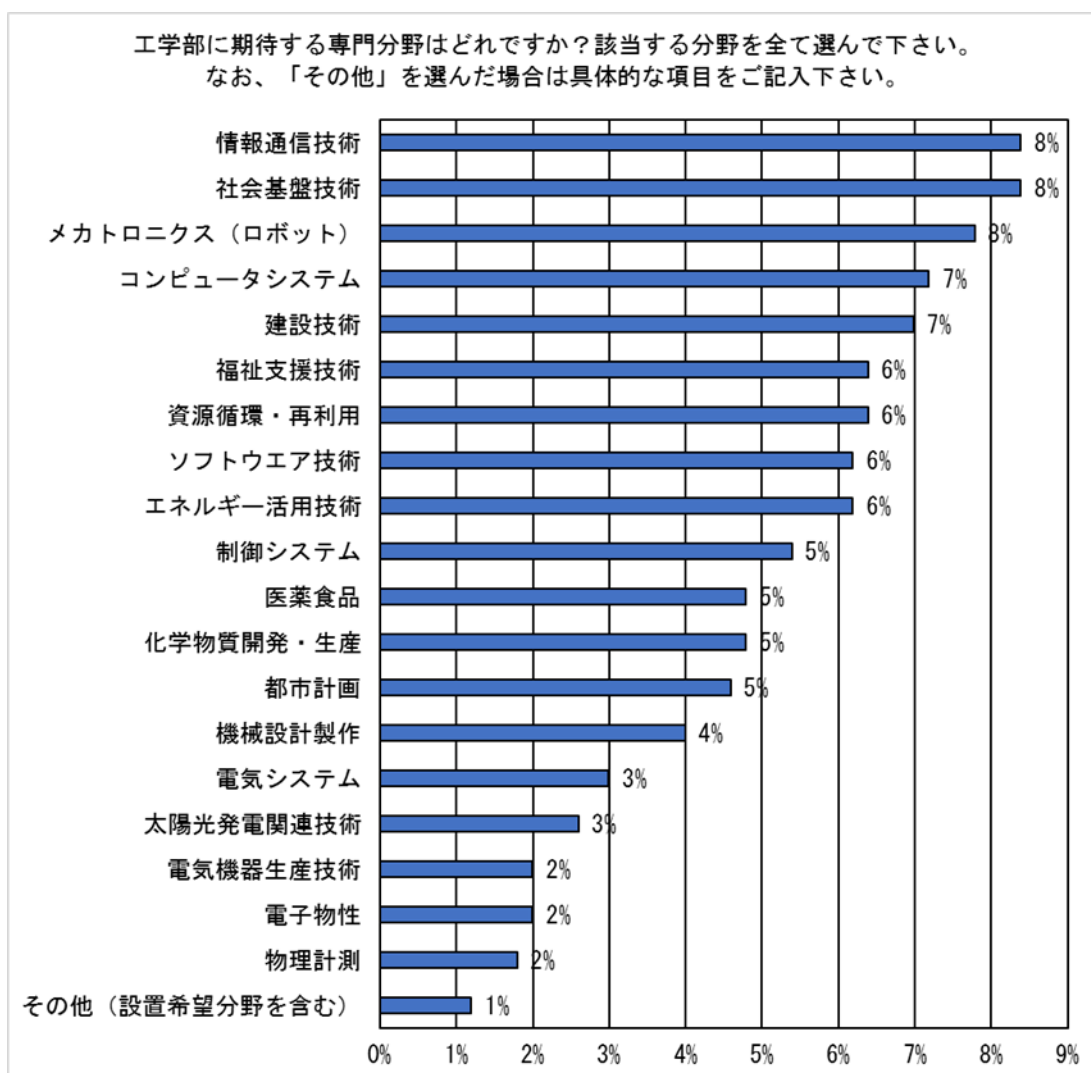
専門分野の充実は、工学系教育研究の最重要課題です。

【質問項目】

工学部に期待する専門分野はどれですか？該当する分野を全て選んで下さい。なお、「その他」を選んだ場合は具体的な項目をご記入下さい。

- ①化学物質開発・生産 ②医薬食品 ③資源循環・再利用 ④社会基盤技術
⑤都市計画 ⑥建設技術 ⑦メカトロニクス（ロボット） ⑧福祉支援技術
⑨制御システム ⑩機械設計製作 ⑪物理計測 ⑫電子物性 ⑬太陽光発電関連技術
⑭エネルギー活用技術 ⑮電気システム ⑯電気機器生産技術 ⑰情報通信技術
⑱コンピュータシステム ⑲ソフトウェア技術

⑳その他（設置希望分野を含む）: _____



その他

- ・専門分野を定義するのは困難なのは。プログラミングや統計分析など、応用可能

性が高い分野に特化しては。

- 企業（自治体）の配属先が希望通り学んだとおりでないので、基礎学力、応用力、語学力が必要。大学の知識は企業の専門分野と異なる。何をターゲットにしたいのでしょうか。
- 医療関連機器
- AI や IoT に関する技術
- 全部！
- 工業技術センターや民間企業との更なる技術協力を図る。
- 建築

宮崎大学工学部改組に関するアンケート回答結果
(宮崎県内の関係企業)

2018年12月実施

回答数：18

1. 業種

【質問項目】

貴社の業種についてご回答下さい。

業種：①建設業 ②食料品・飲料・たばこ・飼料製造業 ③繊維工業

④印刷・同関連業 ⑤化学工業、石油・石炭製品製造業

⑥鉄鋼業、非鉄金属・金属製品製造業 ⑦はん用・生産用・業務用機械器具製

造業

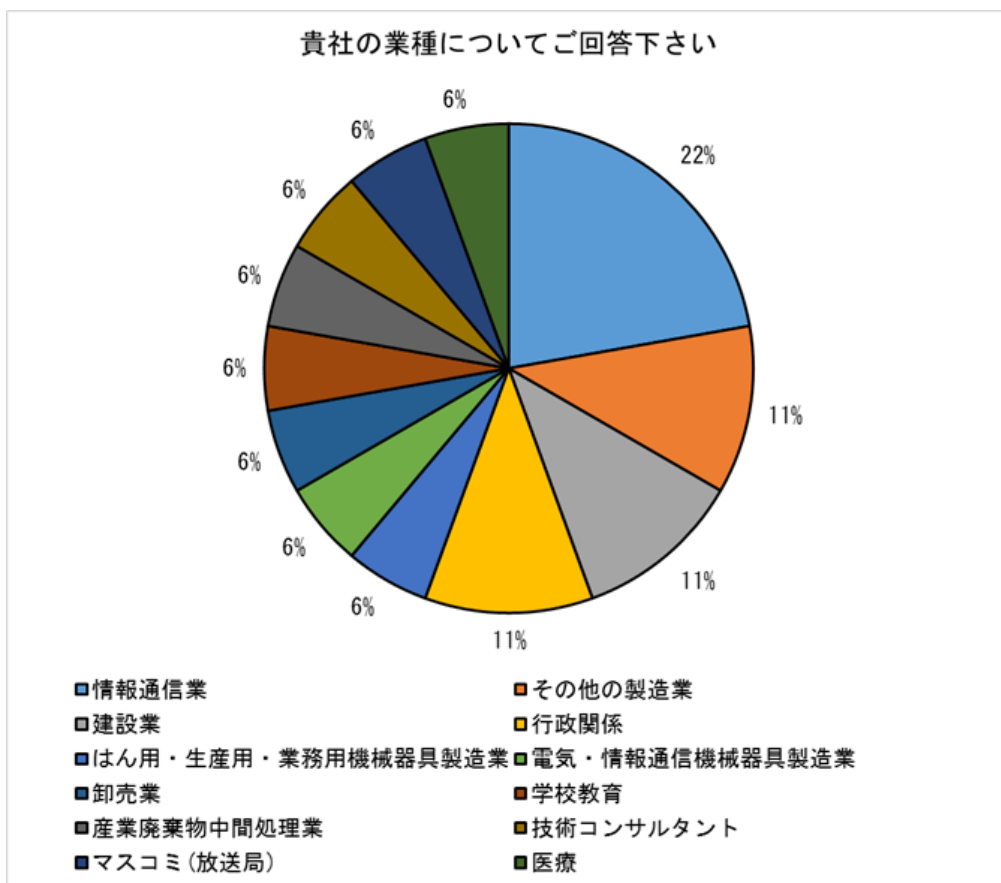
⑧電子部品・デバイス・電子回路製造業 ⑨電気・情報通信機械器具製造業

⑩輸送用機械器具製造業 ⑪その他の製造業 ⑫電気・ガス・熱供給・水道業

⑬情報通信業 ⑭運輸業、郵便業 ⑮卸売業 ⑯小売業 ⑰金融業

⑱保険業 ⑲学校教育

⑳ ()



2. 改組の必要性（工学系教育改革に向けて）

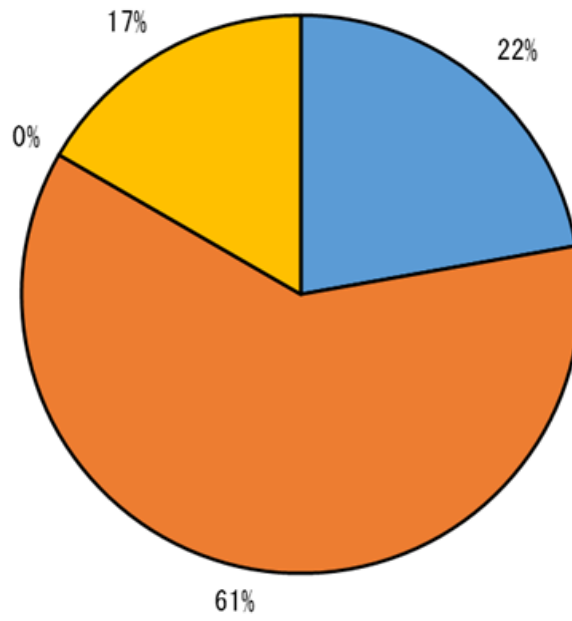
本工学部には、ジェネラリストの養成や数理・データサイエンス分野の強化などが社会から求められています。

【質問項目】

今回計画している工学部の改組についてどのようにお考えですか。

- ①是非必要と思う ②必要と思う ③あまり必要と思わない ④わからない

今回計画している工学部の改組についてどのようにお考えですか



■是非必要と思う ■必要と思う ■あまり必要と思わない ■分からない

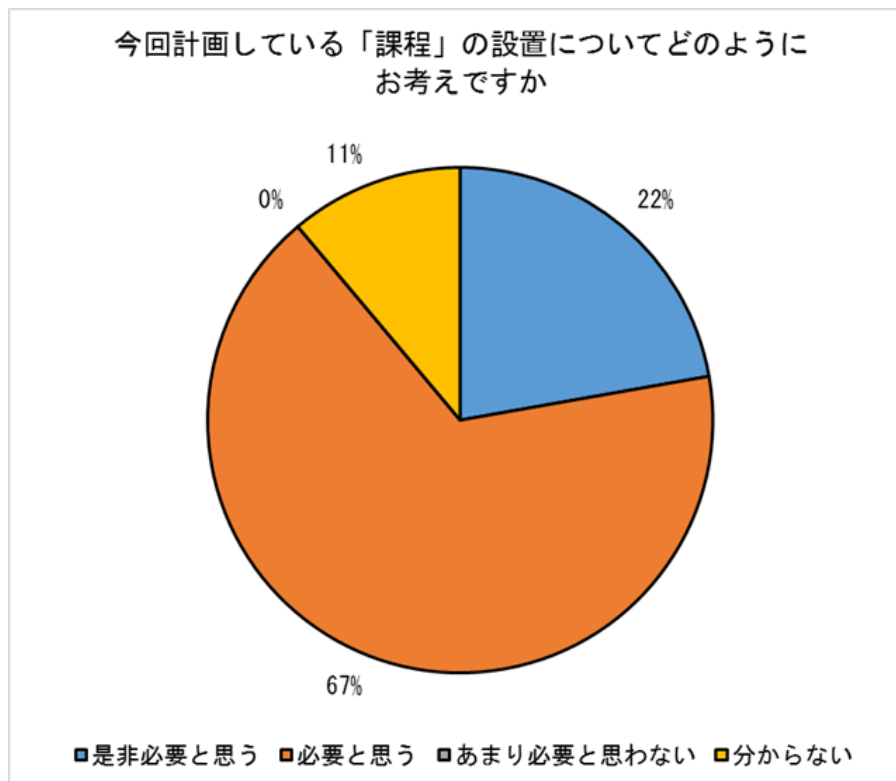
3. 「課程」の設置

ジェネラリストの養成のため、専門分野に加えて、複数の工学系分野を横断した教育研究の実施に向け、工学部内の組織をさらに柔軟に運営できる「課程」の設置を目指しています。

【質問項目】

今回計画している「課程」の設置についてどのようにお考えですか。

①是非必要と思う ②必要と思う ③あまり必要と思わない ④わからない



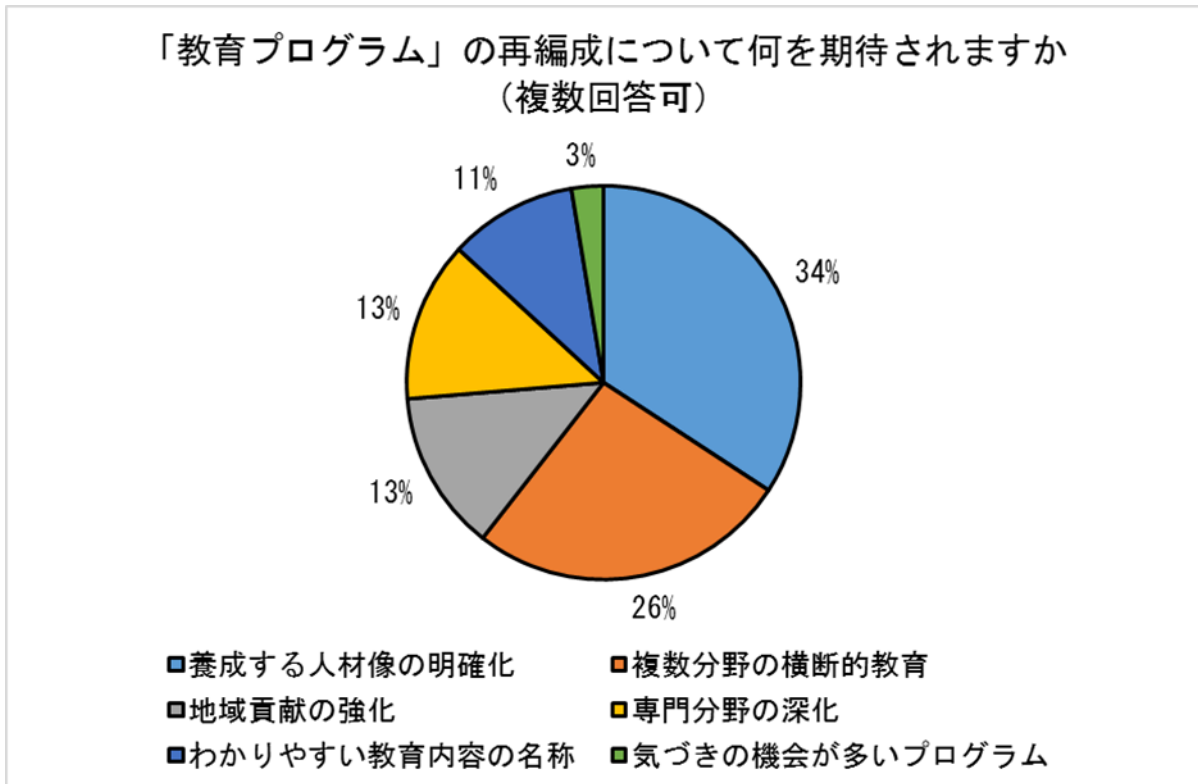
4. 「教育プログラム」の設置

工学系専門教育の組織を現在の「学科」から「教育プログラム」に再編成し、専門分野をコアとしつつ、異分野科目も履修できるようにします。

【質問項目】

「教育プログラム」の再編成について何を期待されますか。(複数回答可)

- ①わかりやすい教育内容の名称 ②養成する人材像の明確化 ③地域貢献の強化
④複数分野の横断的教育 ⑤専門分野の深化 ⑥その他



5. 基礎科目の更なる強化

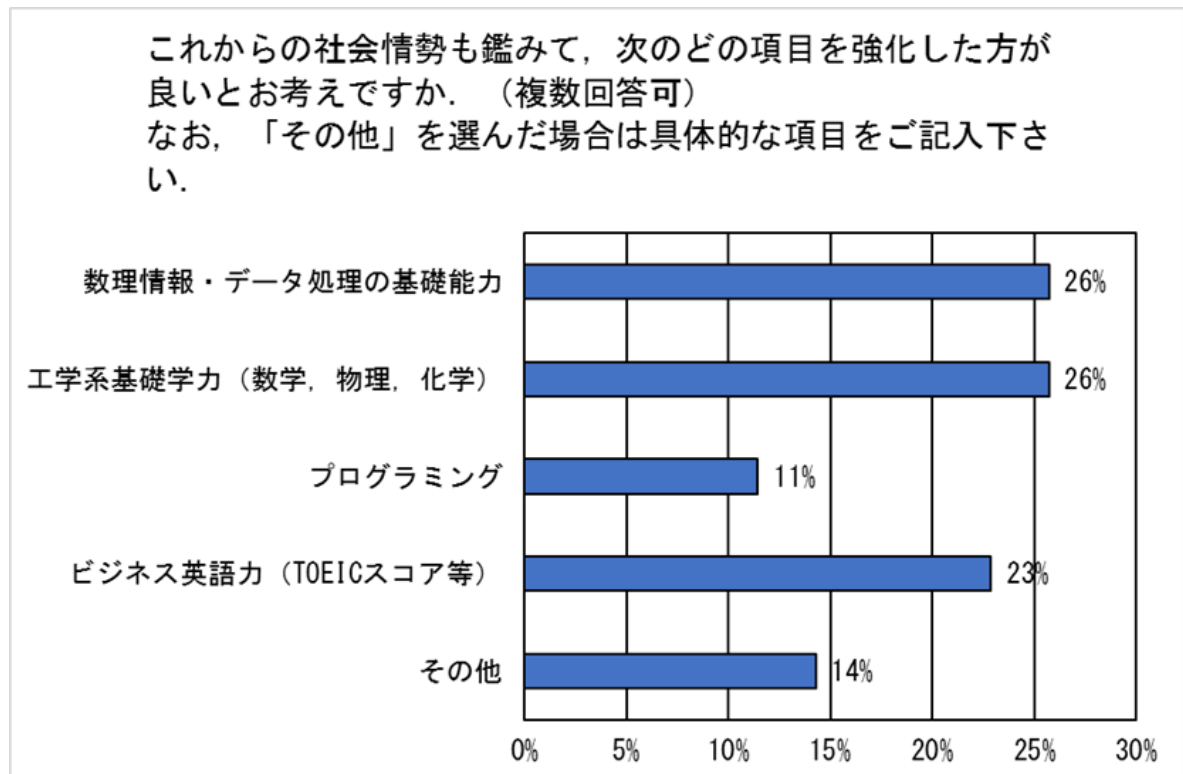
新しい工学基礎教育プログラムでは、基礎科目の更なる強化を目指しています。

【質問項目】

これからの社会情勢も鑑みて、つぎのどの項目を強化した方がよいとお考えですか。
(複数回答可) なお、「その他」を選んだ場合は具体的な項目をご記入下さい。

- ①工学系基礎学力(数学、物理、化学) ②数理情報・データ処理の基礎能力
③ビジネス英語力(TOEICスコア等) ④プログラミング

⑤その他: _____



その他

社会・経済。哲学。好奇心。自主性。

教育と仕事のつながり

マーケティングなどビジネス基礎

社会状況の的確な把握、実社会経験者からの情報提供(学業知識と実社会常識の落差等)

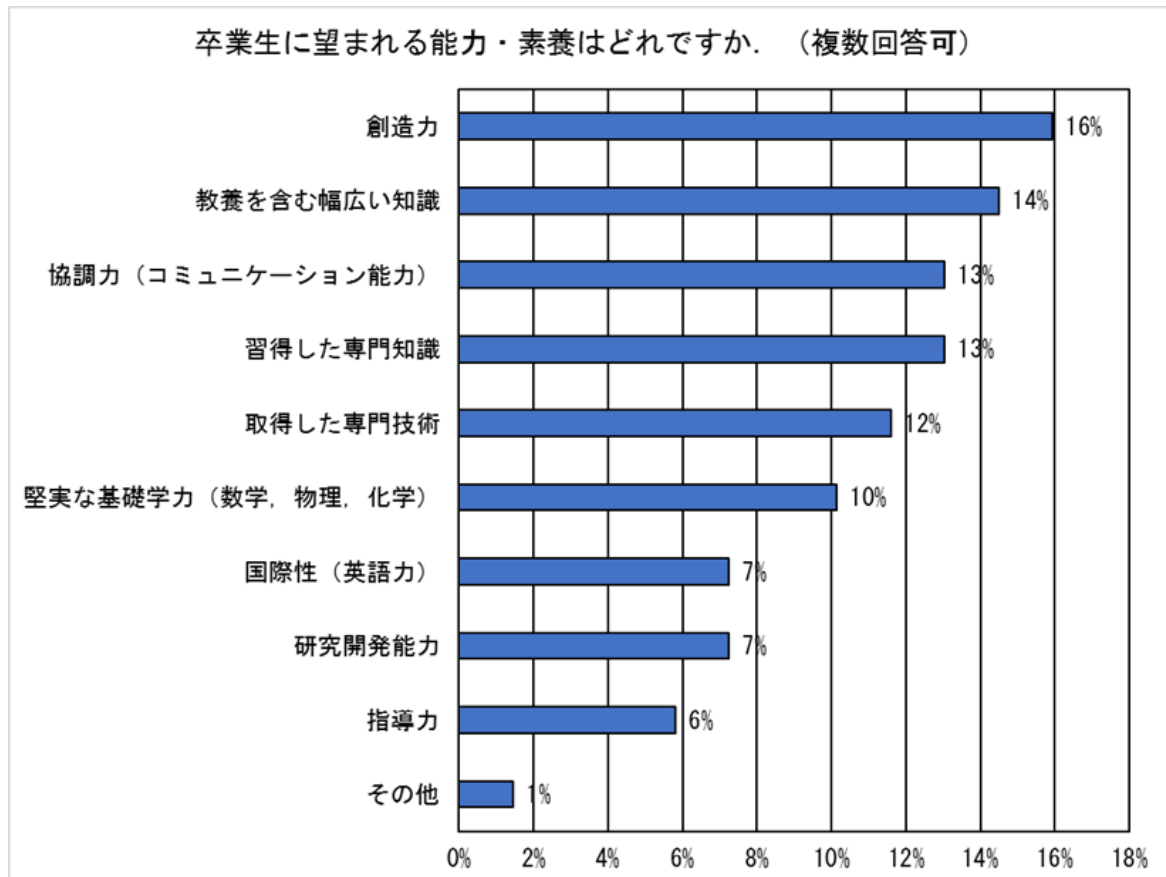
表現力、プレゼンテーション能力の強化。

6. 卒業生に望まれる能力・素養

【質問項目】

卒業生に望まれる能力・素養はどれですか。（複数回答可）

- ①教養を含む幅広い知識 ②堅実な基礎学力（数学、物理、化学） ③習得した専門知識 ④取得した専門技術 ⑤研究開発能力 ⑥創造力 ⑦指導力 ⑧協調力（コミュニケーション能力） ⑨国際性（英語力） ⑩その他



その他

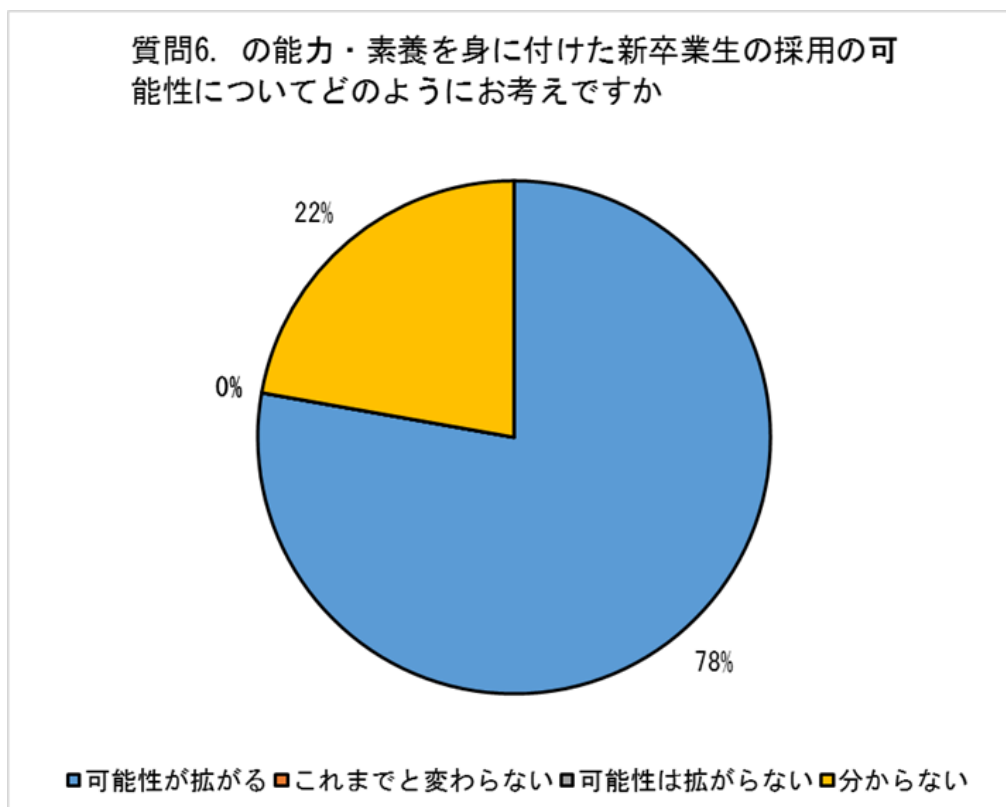
表現力、プレゼンテーション能力

7. 卒業生の就職について

【質問項目】

質問6. の能力・素養を身につけた新卒業生の採用の可能性についてどのようにお考えですか。

①可能性が広がる ②これまでと変わらない ③可能性は広がらない ④わからない



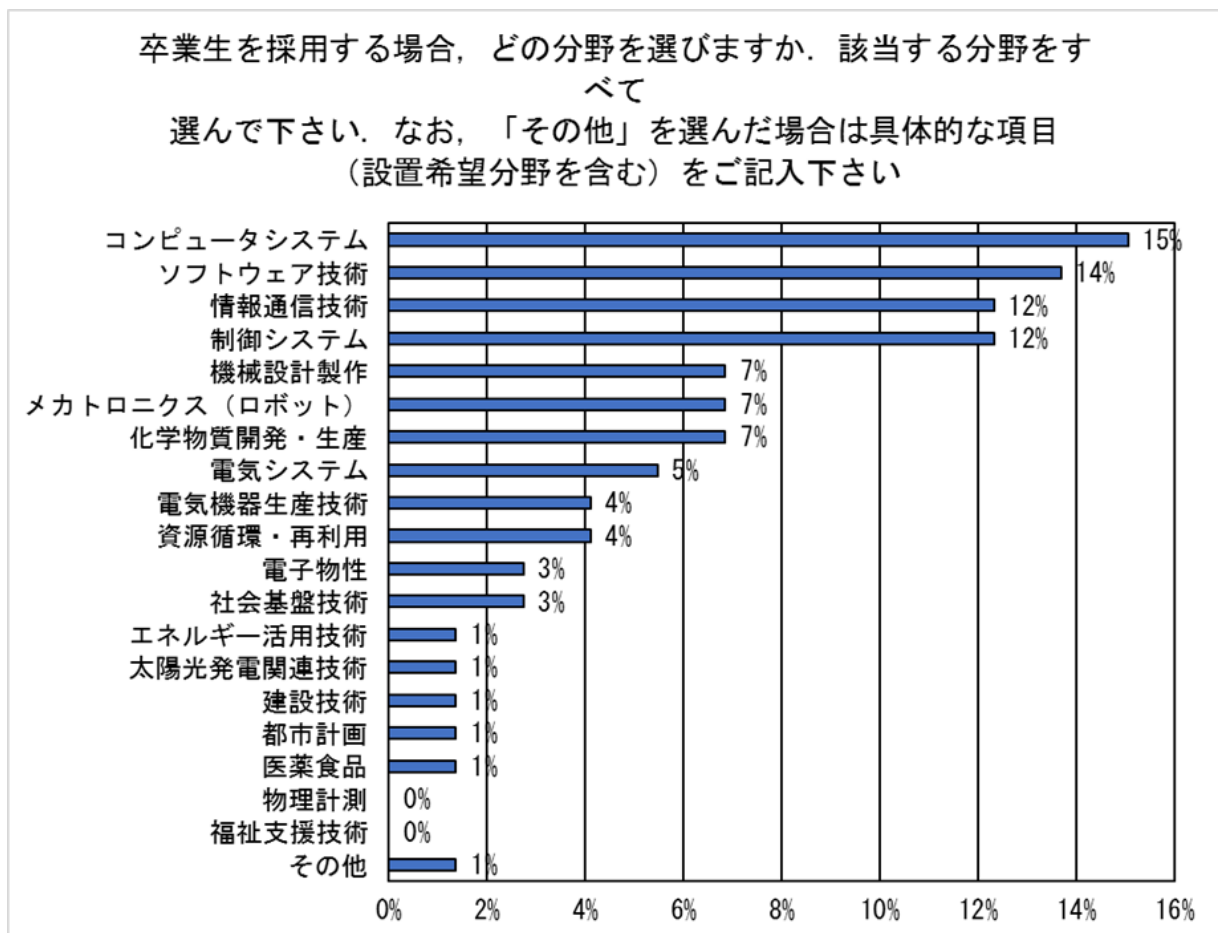
8. 採用したい専門分野

改組後の卒業生の専門分野は多岐にわたり、様々な業種への就職が期待されます。なお、「その他」を選んだ場合は具体的な項目をご記入下さい。

【質問項目】

卒業生を採用する場合、どの分野を選びますか。該当する分野を全て選んで下さい。

- ①化学物質開発・生産 ②医薬食品 ③資源循環・再利用 ④社会基盤技術
- ⑤都市計画 ⑥建設技術 ⑦メカトロニクス（ロボット） ⑧福祉支援技術
- ⑨制御システム ⑩機械設計製作 ⑪物理計測 ⑫電子物性 ⑬太陽光発電関連技術
- ⑭エネルギー活用技術 ⑮電気システム ⑯電気機器生産技術 ⑰情報通信技術
- ⑱コンピュータシステム ⑲ソフトウェア技術
- ⑳その他（設置希望分野を含む）： _____



その他

企業で教育するので基礎教育があれば。

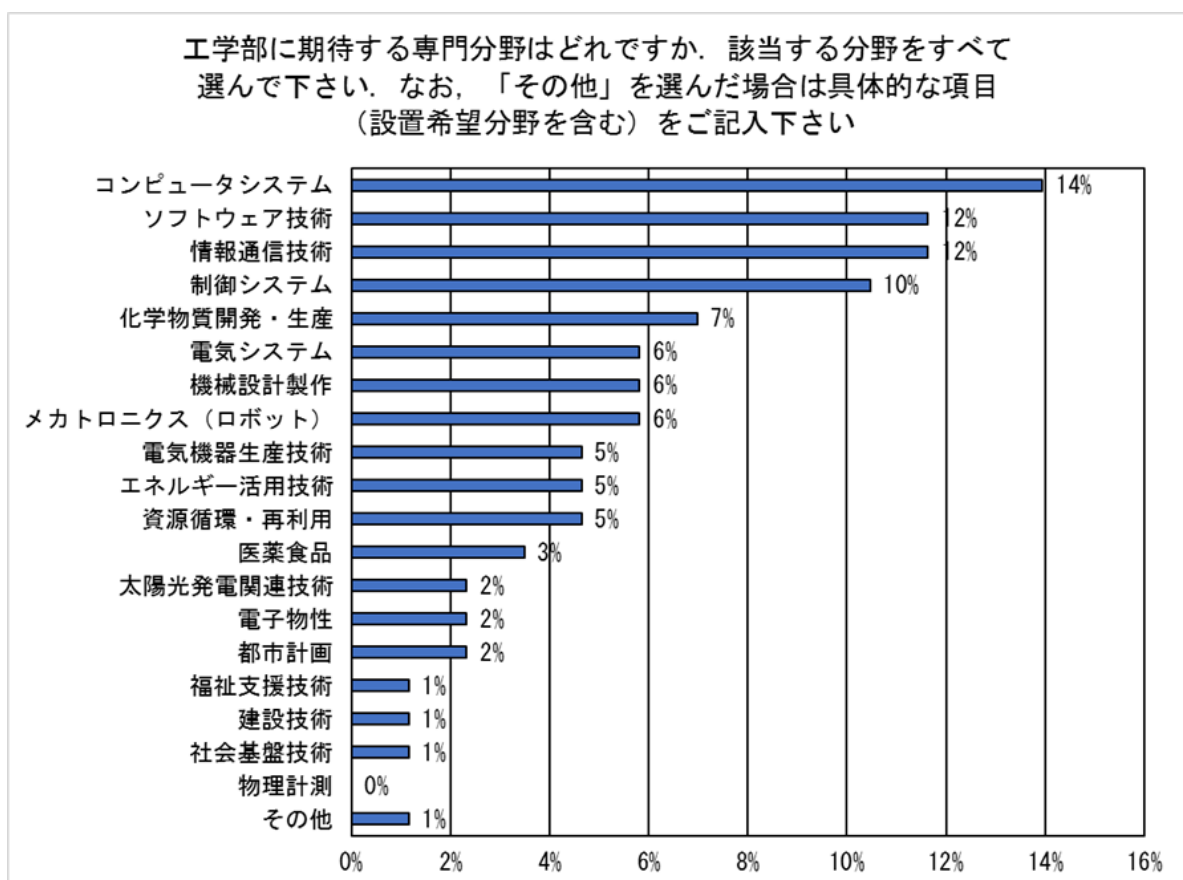
9. 工学部に期待する専門分野

専門分野の充実は、工学系教育研究の最重要課題です。

【質問項目】

工学部に期待する専門分野はどれですか？該当する分野を全て選んで下さい。なお、「その他」を選んだ場合は具体的な項目をご記入下さい。

- ①化学物質開発・生産 ②医薬食品 ③資源循環・再利用 ④社会基盤技術
⑤都市計画 ⑥建設技術 ⑦メカトロニクス（ロボット） ⑧福祉支援技術
⑨制御システム ⑩機械設計製作 ⑪物理計測 ⑫電子物性 ⑬太陽光発電関連技術
⑭エネルギー活用技術 ⑮電気システム ⑯電気機器生産技術 ⑰情報通信技術
⑱コンピュータシステム ⑲ソフトウェア技術
⑳その他（設置希望分野を含む）： _____



その他

- ・幅広い教養。広い視野。

宮崎大学工学部改組に関するアンケート回答結果 (関係企業等)

2019年9月実施

回答数：42 企業

【質問1】業種

貴社の業種についてご回答下さい。

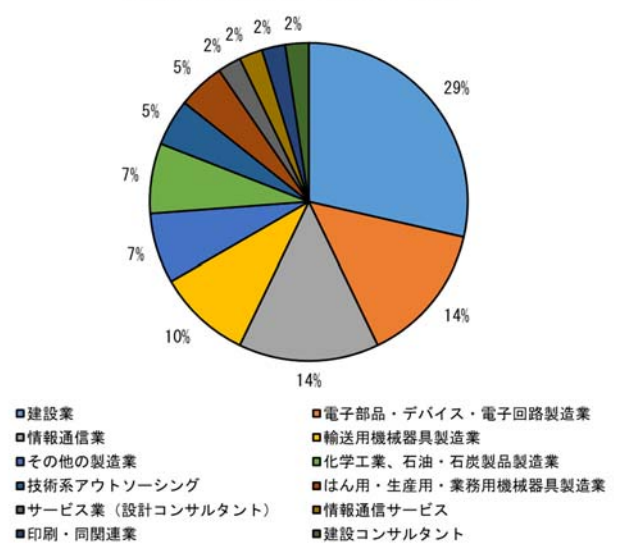
業種：①建設業

②食料品・飲料・たばこ・飼料製造業 ③繊維工業 ④印刷・同関連業 ⑤化学工業、石油・石炭製品製造業 ⑥鉄鋼業、非鉄金属・金属製品製造業 ⑦はん用・生産用・業務用機械器具製造業 ⑧電子部品・デバイス・電子回路製造業 ⑨電気・情報通信機械器具製造業 ⑩輸送用機械器具製造業 ⑪その他の製造業 ⑫電気・ガス・熱供給・水道業 ⑬情報通信業 ⑭運輸業、郵便業 ⑮卸売業 ⑯小売業 ⑰金融業 ⑱保険業 ⑲学校教育

⑳その他

- ・ 建設コンサルタント
- ・ 設計コンサルタント

貴社の業種についてご回答下さい。



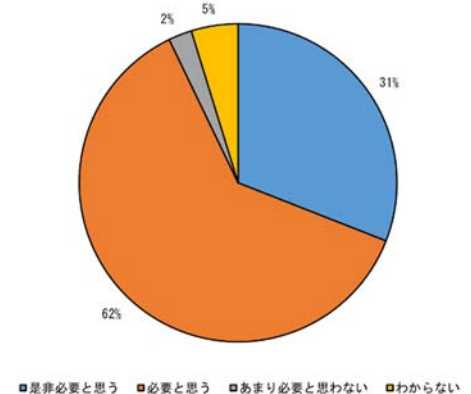
【質問2】改組の必要性（工学系教育改革に向けて）

本工学部には、ジェネラリティを持つスペシャリストの養成や数理・データサイエンス分野の強化などが社会から求められています。

今回計画している工学部の改組についてどのようにお考えですか。

- ①是非必要と思う ②必要と思う ③あまり必要と思わない ④わからない

工学部の改組についてどのようにお考えですか

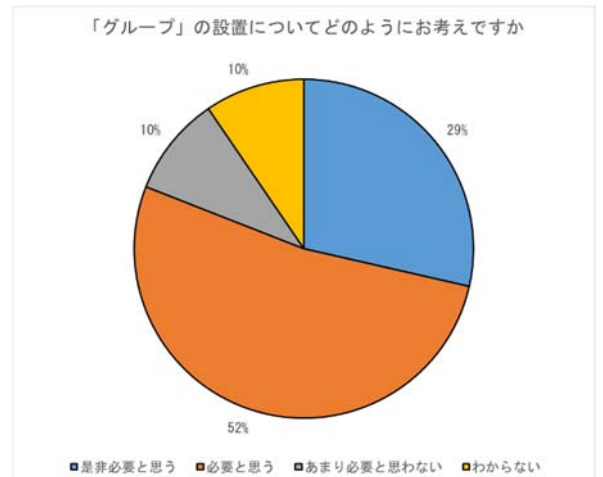


【質問3】「グループ」の設置

ジェネラリティを持つスペシャリストの養成のため、専門分野に加えて、複数の工学系分野を横断した教育研究の実施に向け、工学部内の組織をさらに柔軟に運営できる大きく2つの分類に分ける「グループ」の設置を目指しています。

今回計画している「グループ」の設置についてどのようにお考えですか。

- ①是非必要と思う ②必要と思う ③あまり必要と思わない ④わからない



【質問4】「教育プログラム」の設置

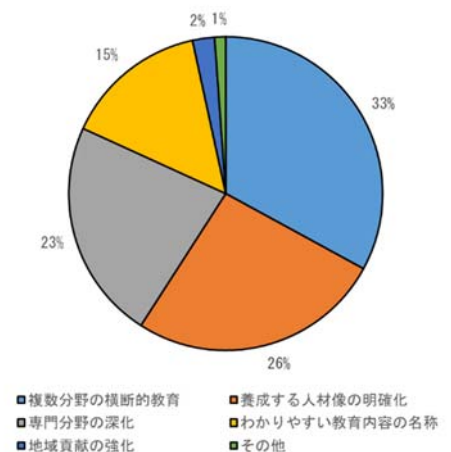
工学系専門教育の組織を現在の「学科」から「教育プログラム」に再編成し、専門分野をコアとしつつ、異分野科目も履修できるようにします。

「教育プログラム」の再編成について何を期待されますか。(複数回答可)

- ①わかりやすい教育内容の名称 ②養成する人材像の明確化 ③地域貢献の強化
④複数分野の横断的教育 ⑤専門分野の深化
⑥その他

- ・複数分野の横断的教育と専門分野の深化は二律背反の関係になるため、どこまでやるかの明確化

「教育プログラム」の再編成について何を期待されますか。(複数回答可)



【質問5】基礎科目の更なる強化

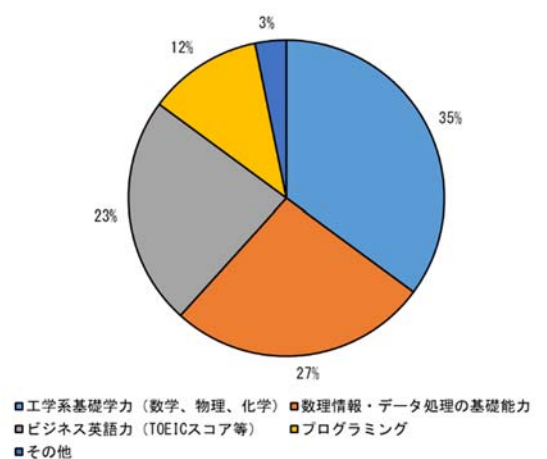
新しい工学基礎教育プログラムでは、基礎科目の更なる強化を目指しています。

これからの社会情勢も鑑みて、つぎのどの項目を強化した方がよいとお考えですか。(複数回答可)
なお、「その他」を選んだ場合は具体的な項目をご記入下さい。

- ①工学系基礎学力(数学、物理、化学) ②数理情報・データ処理の基礎能力
③ビジネス英語力(TOEICスコア等) ④プログラミング
⑤その他

- ・総合戦略・マネジメント力
- ・力学

どの項目を強化した方がよいとお考えですか(複数回答可)



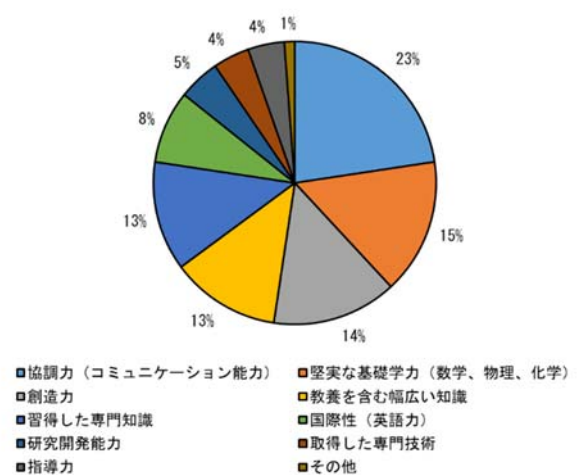
・データ処理関係も必要ですが、強電系も引き続き教育していただきたいです

【質問6】卒業生に望まれる能力・素養

卒業生に望まれる能力・素養はどれですか。(複数回答可)

- ①教養を含む幅広い知識 ②堅実な基礎学力 (数学、物理、化学) ③習得した専門知識 ④取得した専門技術 ⑤研究開発能力 ⑥創造力 ⑦指導力 ⑧協調力 (コミュニケーション能力) ⑨国際性 (英語力)
- ⑩その他
 - ・変化に追従する強い精神力
 - ・耐ストレス力

卒業生に望まれる能力・素養はどれですか。(複数回答可)

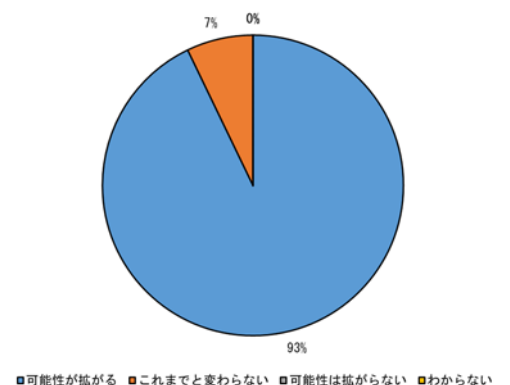


【質問7】卒業生の就職について

質問6. の能力・素養を身につけた新卒業生の採用の可能性についてどのようにお考えですか。

- ①可能性が広がる ②これまでと変わらない ③可能性は広がらない ④わからない

新卒業生の採用の可能性についてどのようにお考えですか。

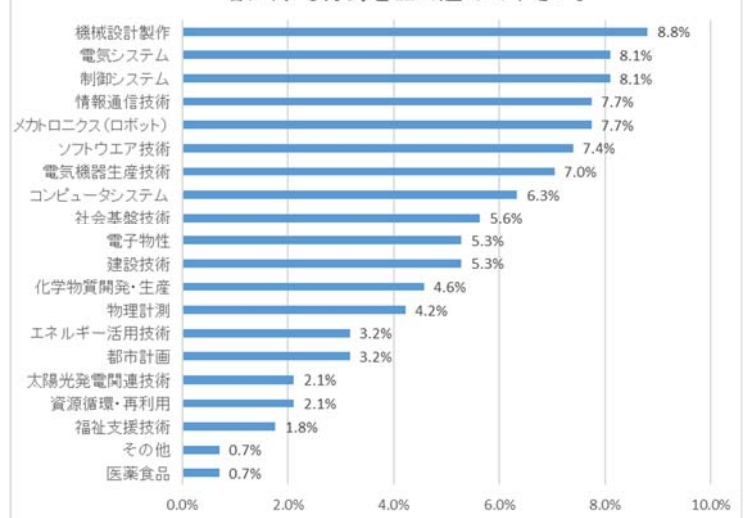


【質問8】採用したい専門分野

改組後の卒業生の専門分野は多岐にわたり、様々な業種への就職が期待されます。なお、「その他」を選んだ場合は具体的な項目をご記入下さい。卒業生を採用する場合、どの分野を選びますか。該当する分野を全て選んで下さい。

- ①化学物質開発・生産 ②医薬食品
- ③資源循環・再利用 ④社会基盤技術
- ⑤都市計画 ⑥建設技術 ⑦メカトロニクス (ロボット) ⑧福祉支援技術
- ⑨制御システム ⑩機械設計製作 ⑪物理計測 ⑫電子物性 ⑬太陽光発電関連技術
- ⑭エネルギー活用技術 ⑮電気システム ⑯電気機

卒業生を採用する場合、どの分野を選びますか。該当する分野を全て選んで下さい。



- 器生産技術 ⑰情報通信技術 ⑱コンピュータシステム ⑲ソフトウェア技術
 ⑳その他（設置希望分野を含む）：
- ・電気・電子回路
 - ・金属加工技術

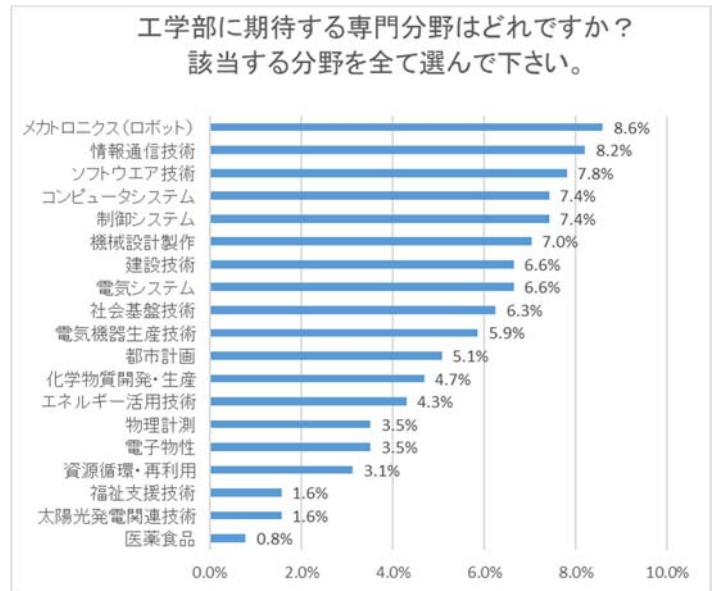
【質問9】工学部に期待する専門分野

専門分野の充実は、工学系教育研究の最重要課題です。

工学部に期待する専門分野はどれですか？該当する分野を全て選んで下さい。なお、「その他」を選んだ場合は具体的な項目をご記入下さい。

- ①化学物質開発・生産 ②医薬食品
 ③資源循環・再利用 ④社会基盤技術
 ⑤都市計画 ⑥建設技術 ⑦メカトロニクス（ロボット） ⑧福祉支援技術
 ⑨制御システム ⑩機械設計製作 ⑪物理計測
 ⑫電子物性 ⑬太陽光発電関連技術 ⑭エネルギー活用技術 ⑮電気システム
 ⑯電気機器生産技術 ⑰情報通信技術 ⑱コンピュータシステム ⑲ソフトウェア技術
 ⑳その他（設置希望分野を含む）：

- ・海外に匹敵しうる技術力（AI やこれから起こる技術要素）への対応
- ・金属精密加工技術



【質問10】 在学中に習得してもらいたい能力などがございましたら、お書きください。

- ・語学
- ・自己PR力、素直なところになる能力
- ・技術的好奇心をしっかり持つこと
- ・コミュニケーション能力
- ・ネゴシエーション力、ディベート力
- ・社会基盤マネジメント
- ・チームワーク（集団の中での個の活かし方）
- ・プログラミング（2名）
- ・PDCA
- ・海外状況を自ら知り、課題を見出す能力
- ・協調性、社会性を持った人材
- ・コミュニケーション・ビジネス英語
- ・基本情報技術者
- ・問題発見、課題解決、創造力、多様性の受容

- ・コミュニケーション
- ・技術士補
- ・志を達成するための精神力
- ・コミュニケーション能力
- ・基礎学力（ベース力）及び専門分野の深化
- ・主体性、論理的思考力、異文化への柔軟性
- ・ICT 技術
- ・多様な人材との交流（人種・性別・年齢・職種等）
- ・システム思考とデザイン思考。
- ・基礎技術力、コミュニケーション能力
- ・TOEIC 500 点以上、プレゼン、社会人としての最低限の振舞い
- ・コミュニケーション能力
- ・コミュニケーション力、グループワークで成し遂げる力
- ・語学力、数理系の基礎学力
- ・プレゼン能力

【質問 1 1】 その他で本学部にご提言がございましたら、お書き下さい。

- ・世の中の環境変化の速さに敏感になる風土作り
- ・仮配属で第 1 希望から第 3 希望までを成績順に振り分けることは賛成出来ません。長崎大学が同じ方法で希望コースの振り分けを行ってから、学生に魅力を感じなくなったことと同じ状況が発生する危険性があります。宮崎大学入ることが目的化し、何を勉強したいかの意思が脆弱となる危険性が高いと考えます。
- ・専門分野に特化した人材育成も大事ですが、書かれているようにジェネラリティを備えた人材育成も学生の選択肢に入れてもらえればと思います。企業側としては、社会の多様なニーズに応えるべく双方の人材を必要としてきています。
- ・分野を横断的にマネジメントする力をつけてもらいたい
- ・是非、日本の中だけではなく、海外大学との連携など視点を広げて頂ければ幸いです。
- ・気力・知識を兼ね備えたリーダを育成してほしい
- ・多くの地方国立大学がある中で、宮崎大学の特長を作り込んでいくことが肝要だと考えます。今回の改革はそのための施策だと思いますが、更にインパクトがある施策も必要かと思われます。費用の掛かることですが、例えば、〇〇研究所開設など目玉ができると、面白いと思います。
- ・大学が生き残るためにも社会が要求する人材を輩出することが必要だと思いますが、それだけに振り回されることなく、基礎工学を疎かにしない教育をお願いします。社会に出ればすぐに成果を求められる環境ですが、大学はそうではありません。本来の大学の使命を忘れないでほしい。
- ・視野の広い学生の育成をお願いします。
- ・地元企業に特化した学内説明会を、実施して頂けるとありがたい。
- ・学生の時から、キャリア教育を通じて、働くことに対する意識を育成してほしい。
- ・大学・企業でこれから求められる技術者は、一つの専門だけでなく、複数の軸足を持つ、いわゆる「π 型」技術者が求められています。状況に合わせて自由な発想で、イノベーション志向ができる人材育成が必要だと思われます。

- 学生の考え方や家庭環境による所が大きいと思いますが『県内および九州圏内への就職希望』という保守的かつ固定観念と言った『学生の制約』を是非取り除いて頂きたい。一人でも多くの優秀な学生を世界へ羽ばたかせ、宮崎そして日本の発展に繋げる取組みを是非とも期待しております。
- 地元企業就職の斡旋をお願いしたいです
- 地方大学ですので、何かに特化した特性がほしい。(例えば期間留学制度等)
- 特になし (5件)